

「ジェイハーブ」の名前の由来は、

ハーブとは、植物のハーブではなく、ハーベスト；収穫 を意味しています。

ジェイハーブ : **J**apan **H**arvest

お客様の収穫量を、より大きくすることに寄与したい！ との気持ちを含めて、社名をジェイハーブとしました。

そのために、企業の体質・人材をもっと強くするのが、ジェイハーブの務めと考えております。

例えば、製造企業では！

製造企業の生産に対する優先順位

1. 製造用 設備の導入
2. 設備オペレーターの配属 が ほぼ全てで有り、

オペレーターの教育、生産手順の確立、手順書の作成、設備のメンテナンス体制 等を整備すること無く、製品を作って終わり。 が現状ではないでしょうか？

従業員は、現場で作業を行うことが中心で 作業手順を整える、手順書等の書類を作る、品質のための帳表を作る、等々の業務を行う時間の余裕も無く、業務を整理・管理することの教育を受けたことも無く、苦手なまま放置しており、品質も不安定で、ムダ・ムリ・ムラの温床となっている企業も多いと実感しております。

どうすれば、製造企業は強くなれるの？

誰か 部外者によって作られた管理手法等を用いて一時的に体制を整えても、新製品等の違う商品を製造すると再び元に戻ってしまうことが多々あります。

強い企業とは、組織が整って 常に改善・改革を考え・進める 従業員が居る企業だと思っております。

1. 先ず 従業員を育てて、それを守り盛り立てる組織を作っていく必要が有ります。

2. 業務の流れを整列化し ムダの無い工程の確立。

資材調達 ～ 商品出荷後のアフターサポート の各工程を整理して 商品品質の維持・確立、人・モノ・時間 等のムダの削除を行い、筋肉質な業務運営を行います。

→ デッドストック、仕損じ、手直し、後追いコスト、残業、作業者の最適化

3. 生産リードタイムの最小化、利益の最大化を図り利益体質の構築。

上記の取り組み及び構築により、

→ 顧客よりの信頼の獲得による売り上げ増加。

→ 競合他社との差別化による売り上げ増加。

を得る事が可能となって来ます。

～ 閑話 ～ コンサルタント 古津 正二の履歴 紹介

半導体製造装置 会社での履歴

- ① 中途入社後 装置の保守担当として、大阪に配属
- ② 3年後 大阪地区のリーダーとして組織育成
- ③ 2年後 西日本地区のリーダーとして組織育成
- ④ 1.5年後 国内全体のリーダーとして組織育成。東京に転勤
- ⑤ 2.5年後 新規事業の西日本リーダーとして組織育成。大阪に転勤
- ⑥ 4年後 同 東日本、海外のリーダーとして組織育成。東京に転勤
- ⑦ 2年後 台湾拠点の新設に伴い台湾及びその他海外のリーダーとして組織育成。台湾に転勤
- ⑧ 2年後 担当事業の国内、海外 全ての保守部門 部長として組織育成。東京に転勤
- ⑨ 2年後 装置の品質向上のため、保守部門及び 製造会社の品質保証の部長として組織育成。熊本に転勤

- ⑩ 3年後 新規事業の拡大化のために、製造会社の生産技術・製造の統括部長として組織育成。佐賀に転勤
- ⑪ 2年後 同事業の拡大安定により他の装置の製造・設計 担当の部長として組織育成。熊本に転勤

常に課題の有る業務を担当し、人・組織の育成を行いながら課題を解決（育てた人が課題を解決とも言いますが！）
また、関東、関西、九州、海外の色々な人たちと接しながら、強固な組織を構築して行けたと思っております。

ジェイハープ は どのように取り組みます？

1. お客様の現場で、一緒に製造の仕事を行い 問題点の抽出及び 組織及び構成員の各種スキルを把握。
2. お客様の責任者（社長さん）と課題及び 将来的な“なりたい姿”の目標設定まで協議を重ねる。
3. お客様の各工程、組織毎のコアの人材を巻き込んで 工程の整理・整流化
※ 工程表、手順書、帳表 等の作成及び、運営指導を一緒に行います。
4. 組織改革、業務改革等の実践を進めます。
5. 生産リードタイムの短縮化、利益率の向上計画を策定。

ジェイハーブの考える コンサルタントは、一過性のアドバイスでも 別枠でのプロジェクト活動でも無く、お客さまの通常の事業活動に入り込みながら、その中のマネージャー的な位置付けで組織・人を作り上げて行きます。

よって、活動の形態、期間も様々な形で取り組む事が出来ます。

活動形態は？

より強い組織を根本的に構築して、お客さまの生産体制を永続的に 筋肉質に変えるためには、時間を頂く必要が有ります。弊社としては、3ヶ月単位での常駐型のコンサルタント契約をお願いしたいと思います。

現場でお客さまと共に改革して行く手法を取り、

1日 : 原則的に 8時間の活動 を1週間(5日~6日)単位となります。